

誰をかも 知る人にせむ 高砂の

松も昔の 友ならなくに

人はいさ 心も知らず ふるさとは

花ぞ昔の 香に匂ひける

夏の夜は まだ宵ながら 明けぬるを

雲のいづくに 月宿るらむ